

第39回

申込要・参加費無料

都島メディカル・カンファレンス

本会は、医師会と大阪市立総合医療センター、近隣の診療所・病院勤務の先生方や多職種の方々と、症例検討を中心としたカンファレンスです。このカンファレンスを通して診療レベルが向上し、相互の信頼と親睦が深まり、医療連携が促進されることで患者さんへより良質の医療を提供する一助となる事を目的としています。

専門家でなくてもきちんと理解できるプログラムを企画いたしました。

皆様と一緒に勉強したいと思いますので、ぜひ、ご参加ください。裏面のFAX申込書でお申し込みください。

2026年 **2月14日** (土)

15:00～17:00 (14:30受付開始)

会場：大阪市立総合医療センター 3階さくらホール

対象：医療従事者 ※資料などの準備の都合上、事前の申し込みをお願いしておりますが、当日の参加申し込みも可能です。



【開会あいさつ】総合診療内科担当部長 山口 利昌



【症 例①】原因不明の体重減少を契機に診断された巨細胞性動脈炎によるAAアミロイドーシスの1例

総合診療内科 今井 梨紗子

体重減少は内科腫瘍、消化器疾患、膠原病、感染症、内分泌疾患、精神疾患、薬剤など多岐にわたります。

今回、体重減少を主訴に受診された患者さんに対し精査を行い、巨細胞性動脈炎に伴うAA アミロイドーシスと診断し、ステロイドおよびトシリズマブによる治療で良好な経過が得られた症例を経験しました。本症例について、文献的考察を交えてご紹介いたします。



【症 例②】著明な白血球減少を伴うSLEにネコ咬傷を契機としたCapnocytophaga感染による手指骨髓炎に至った1例

総合診療内科副部長 中村 友之

今回、SLEによる発熱、著明な好中球減少のため、ネコに咬傷を受けた手指の症状が軽微にみえ、好中球の回復により手指の所見が明確となったCapnocytophaga stomatisによる手指骨髓炎の一例を経験しました。Capnocytophaga属は、イヌ・ネコによる搔傷、咬傷に伴い感染し、一部において急速に敗血症に至り、致死率が高い細菌です。ペットを保有する患者の日常診療において、動物由来感染症の注意点も含め報告させていただきます。



【特別講演】発熱疾患、全身倦怠感、浮腫などの鑑別と対応
これまでの症例を中心に、HAEも含めて

総合診療内科担当部長 山上 啓子

総合診療内科の一般外来にはリウマチ、膠原病疾患のご紹介の他に発熱、全身倦怠感、浮腫などの症候に対する精査のご紹介をいただきます。

これまでのMMCで見逃してはいけな発熱疾患については何度かお話してきました。今回は発熱疾患のおさらいと、アップデート、また、それ以外の症候、鑑別、対応などについて、私見を交えてお話しさせていただきます。

また、稀ではありますが、見逃してはいけな浮腫として、ご紹介いただきたい、遺伝性血管性浮腫 (HAE) についてもお話しさせていただきます。



【閉会あいさつ】総合診療内科部長 後藤 仁志

主催：大阪市立総合医療センター

【事務局】 総合診療内科
総合診療内科
【お問合せ】 地域医療連携センター

後藤 仁志
山口 利昌
小川・竹中・古澤
☎06-6929-3633 (直通)

第39回都島メディカル・カンファレンス（MMC）FAX申込書

大阪市立総合医療センター地域医療連携センター

申込FAX番号 06-6929-0886

お手数ですが、枠内にご記入の上、FAXにてご送信ください。
 ご参加いただける方のお名前の記載をお願いします。
 なお、誠に勝手ではございますが、**2月6日（金）**までにご返信ください。

※本講演は、大阪府医師会生涯研修の認定を受けています。

参加者氏名	
①	職種
②	職種
③	職種
④	職種
施設名	
施設所在地等	住所 TEL

【案内図】



※当日登録も可能ですが資料のお渡しが出来ない可能性があります。

大阪市立総合医療センター 3階 さくらホール
 大阪市都島区都島本通2-13-22

最寄り駅

- 大阪メトロ（谷町線）都島駅 2番出口から西へ徒歩3分
- JR西日本（大阪環状線）桜ノ宮駅 東出口から北へ徒歩7分

【事務局】

総合診療内科 後藤 仁志
 総合診療内科 山口 利昌

【お問合せ】

地域医療連携センター 小川・竹中・古澤
 ☎06-6929-3633（直通）

